

大阪消防

特集 2025年 大阪・関西万博 最終号
～ 万博消防センターの活動を振り返る ～

市民表彰

令和7年度 大阪市防火ポスター



令和7年

12

No.909

月号

都会のオアシス 観光ビル 大東洋

9F 中華料理 大東洋 最大270名
7F カプセルホテル (男性専用)
6F メンズサウナ&スパ
5F 大浴場 露天風呂 快適空間
4F 本格派サウナ『ロウリュ』実施！
3F カプセルホテル (男性専用)
2F カプセルホテル (女性専用)
1F エントランス 総合受付
B1 レディスサウナ&スパ
B2 岩盤浴*豊富なリラクゼーションMENU
併設 梅田バッティングドーム リアルピッチャー！





代表番号 06-6312-7521

団体割引適用で割安！ ※④を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために！

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者 のための 保険

① 30%

消防職員傷害保険

傷害総合保険

募集時期 7月～8月 1月～2月 2月～4月 (新採用プラン)

② 30%

消防職員医療保険

医療保険基本特約・疾病保険特約・
傷害保険特約セット団体総合保険

募集時期 7月～8月

③ 30%

弁護のちから

弁護士費用総合補償
特約セット団体総合保険

募集時期 7月～8月

④ 4,000円

消防職員賠償責任保険

公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保
特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行
為被害対応費用担保特約条項等付帯)

募集時期 1月～2月 7月～8月

⑤ 20%

消防職員がん保険

団体総合生活保険 (がん補償)

募集時期 1月～3月

⑥ 20%

消防職員介護保険

団体総合生活保険 (介護補償)

募集時期 1月～3月

⑦ 40%

消防退職者医療保険

団体総合生活保険 (医療補償)

募集時期 1月～3月

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。



全国消防保険サービス株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館12階

TEL: 03-6807-5691 (代) (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00～17:00)

<引受保険会社> 損害保険ジャパン株式会社 団体・公務開発部第三課 TEL: 03-3349-5408 (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00～17:00)
 東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部法人第一課 TEL: 03-3515-4147 (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00～17:00)

一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店



SJ24-10428 (2024/11/15)
24TC-004943 (2024年11月作成)

CONTENTS

大阪消防12

表紙：防火標語とビジョンカー

01：コンテンツ／災害概況

02：特集 2025年 大阪・関西万博 最終号
～万博消防センターの活動を振り返る～

08：コマンドアイ

10：ケイボウタイムズ

12：明日に備えて過去に学ぶ

13：人材育成のヒント

14：Just Do It！

16：イクキュー

19：市民表彰

20：ジョカツ!!

22：救急いろは

24：実録!! 調査鑑識

26：We are Rookies！

28：大阪の消防NEWS

30：住宅用火災警報器で歌おう

31：令和7年度 大阪市防火ポスター

32：落語DE火の用心

33：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより

34：【職務】予防業務のデジタル化について

36：健康ダイアリー

37：現場に活かす！救急救命士国家試験問題

38：消防漢字ガール

39：淀橋広子の広報講座

40：救急安心センターおおさかだより／編集後記

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
10月中件数	0	1	7	30	38	7	0	0	7	52
令和7年 10月末累計	15	17	128	323	483	36	0	1	89	609
令和6年 10月末累計	11	16	140	314	481	36	1	2	72	592
累計比較	4	1	▲12	9	2	0	▲1	▲1	17	17

◎救急概況

	救急出場
10月中件数 (概数)	20,731
令和7年 10月末累計	218,997
令和6年 10月末累計	221,924
累計比較	▲2,927

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他
令和7年 10月末累計	3,850	1,099	4	1,052
令和6年 10月末累計	3,866	1,080	0	976
累計比較	▲16	19	4	76

2025年 大阪・関西万博／最終号

～ 万博消防センターの活動を振り返る ～



大阪・関西万博消防センター解散式

大阪・関西万博 閉幕までの軌跡

令和7年10月13日に閉幕した大阪・関西万博。令和7年2月3日の運用開始後、会期184日間、24時間体制で会場の災害や救急事案に対応し、来場者・関係者の安全・安心を支えた大阪・関西万博消防センターの軌跡をグラビアで振り返ります。

開幕に向けて

開幕に向けて、令和7年2月3日に大阪・関西万博消防センターが設置され、大阪市内の各消防署から選りすぐりの職員が集まりました。

開幕までの期間、特殊な構造のパビリオンに関する警防資料の作成や、協賛車両であるEVポンプ車の操作研修などを実施し、来たる災害に備えました。



開所に伴う局長訓示



EVポンプ車の事前操作研修



警察との合同発足式



大阪・関西万博消防センターの配備車両

2025年 大阪・関西万博／最終号

～ 万博消防センターの活動を振り返る ～

日常業務

【 警防担当・救急担当 】

警防担当では、会場内に設置されている消火栓の調査や会場内での災害対応に関する資料の作成などに取り組んだほか、パビリオンの関係者に対して救命講習や初期消火訓練の指導を実施しました。海外パビリオンでは、語学が堪能な職員を中心に英語で指導を行い、国境を越えた交流も行われました。



警防担当の事務作業



使用前点検



海外パビリオンでの救命講習



会場関係者への消火設備の説明



府内消防本部の受託研修



大阪ウィークでのイベント

【 予防担当 】

会場内にあるパビリオンなどの設置の届け出や相談に対応するほか、会期中には、会場内の巡回や、すべての対象物に対して立入検査を実施しました。消防法令違反の有無を確認し、是正指導を行い、災害を未然に防止することで、来場者の皆さんが安全に施設を利用できるよう取り組みました。また、大阪府内の消防本部から受託研修生を受け入れ、研修生とともに大阪・関西万博消防センター設置前から一丸となって業務に取り組みました。



パビリオンに対する立入検査



予防担当の事務作業

2025年 大阪・関西万博／最終号

～ 万博消防センターの活動を振り返る ～

各種訓練

世界各国から多数の来場者が訪れる万博会場。不測の事態に対応するため、万博開催前には、NBC災害やテロなどを想定した訓練を実施し、警察や関係者との連携を確認しました。

万博開幕後も継続して、大屋根リングでのホース延長訓練や、LT車※による救出訓練を実施しました。また、特殊で複雑な構造のパビリオンでの火災想定訓練を実施し、救出経路などを確認したほか、外国人スタッフとの連携も図ることができ、来場者の皆さまに安全・安心に万博を楽しんでいただくための体制を整えました。

そのほかにも、開幕中は猛暑日が続いたため、隊員の熱中症対策として、地道な暑熱順化トレーニングも欠かさず実施しました。

※ 21mブーム付高所活動車（万博LT21）



大屋根リングでのLT車による救出訓練



夢洲駅での国民保護訓練



警察と連携した合同テロ対策訓練



ドイツ館での夜間訓練



日本館での火災想定訓練



暑熱順化トレーニング



大阪ヘルスケアパビリオンでの
多数傷病者訓練

2025年 大阪・関西万博／最終号

～ 万博消防センターの活動を振り返る ～

博覧会協会との連携・警戒活動

博覧会協会との円滑な連携を図るため、医療救護スタッフと研修を実施したほか、博覧会協会の危機管理センターに隣接する消防指揮室では、災害発生時に博覧会協会、警察、警備員など各機関が連携して対応に当たりました。

また、大規模イベント開催時には災害発生に備え、通常時の移動配備隊に加えて、大阪市内から消防車両を集結させ、特別警戒を実施しました。警戒隊は、ブリーフィングを行い共通認識を図ったほか、会場内での走行訓練を行い、迅速に災害発生場所に向かうことができるよう万全の体制を整えて警戒に当たりました。

そのほかにも、海に面している会場の特性に合わせ、消防艇による海側からの巡回を実施し、海上からも警戒に当たりました。



特別警戒時の集結車両



特別警戒時のブリーフィング



移動配備隊に対する走行訓練



博覧会協会との医療救護研修



消防指揮室での情報収集訓練



消防艇まいしまによる万博海上警備巡回

2025年 大阪・関西万博／最終号

～ 万博消防センターの活動を振り返る ～

未来の消防活動の検証

大阪・関西万博のコンセプトである「未来社会の実験場」に即した消防体制を万博会場内の消防活動に取り入れるため、株式会社モリタホールディングスと、未来社会における最適な消防活動の実現を目指した共同研究開発に関する協定を締結し、大阪・関西万博消防センターにおいて実証実験を実施しました。

冷却機能を備えた新型の現場外套をはじめ、災害現場の情報を一元管理できるDX指揮卓や、位置情報や建物図面などをDX指揮卓と連携することにより、リアルタイムで確認できるDX隊員装具の検証及び訓練を行い、未来の最適な消防活動の実現に向けて取り組みました。

また、会場内に多数導入されたEV車両の火災に対する消火方法の検証も実施しました。



EV車の消火方法の検証



DX指揮卓の検証訓練



ブルートレーサー※による放水訓練



冷却機能付き外套の検証



会場内でのEV指揮車展示



DX隊員装具の検証訓練

※ ブルートレーサーは無人放水が可能な資器材で、車体にカメラが搭載されているため、遠隔操作で放水することができます。

2025年 大阪・関西万博／最終号

～ 万博消防センターの活動を振り返る ～

数字で振り返る 大阪・関西万博

大阪・関西万博消防センターでは、会場で発生した災害に対応するほか、立入検査や救命講習など様々な業務に取り組んできました。

大阪・関西万博消防センター職員の方々の活動について、数字で振り返ります。

【災害活動】

種別	件数 ※1
火災	3
救護	29
救助	7
救急	1,119

【業務活動】

種別	件数 ※1
救命講習	14
訓練指導 ※2	23
立入検査巡回	499
車両展示	12

※1 4月13日～10月13日の184日間に会場内を含む夢洲エリア全体での活動。

※2 訓練指導とは、パビリオン等で実施する消防訓練に立会い、指導を行うこと。

「次世代への布石」

大阪・関西万博消防センター所長

下正 博之



令和6年10月より、万博消防センター所長に就任し、令和7年2月から万博会場内での勤務を開始いたしました。センター所長として、万博期間中は防火・

防災対策の強化に努め、博覧会協会や会場警察隊、関係機関との連携を通じて安全・安心な会場運営を推進してまいりました。

大阪・関西万博では、184日間の会期を通じ、2500万人を超える来場者の安全確保を第一に、博覧会協会や会場警察隊、各関係機関と連携し、研修や訓練を幾度となく繰り返すことにより対策を強化し万全な体制で挑みました。

特に博覧会協会との連携を通じ、組織の垣根を越えて

おわりに

令和6年4月から大阪・関西万博についてお伝えしてきました万博特集も今回で最後となります。連載を開始した頃は、会場も空き地だらけで、開幕後の様子を全くイメージできませんでした。が、終わってみれば世界中から多くの来場者が会場を訪れ、大盛況となりました。

大阪市消防局は、大阪・関西万博の安全・安心を守るため、大阪・関西万博消防センターを中心に一丸となり、各種業務に取り組んできました。

「安全・安心」という共通の目標に向かい協力することの意義の大きさと、その難しさを改めて実感いたしました。

期間中は警防訓練等を57回、立入検査や巡回等を500回近く実施し、現地スタッフ・職員の迅速な対応で、来場者2500万人超の安全・安心を確保することができました。

また、国際的イベントの特色を活かして外国パビリオンと合同訓練も実施し、スタッフの皆様にも本番さながらの真剣な姿勢で参加いただきました。

多文化間でも協力体制を築き、言語・文化の壁を乗り越えた経験は貴重なものとなりました。

閉幕を迎えた今、私たちが得た教訓や経験、さらに未来社会や災害対策に関する新たな技術や知見を未来の消防へ活かすべく、今後も職員一同取り組みを続けて参ります。

この場を借りて、万博消防センターの運営に「尽力いただいたすべての皆様、各署から選抜派遣された職員の方々に深く感謝申し上げます。

今後もIRなど更なる発展が見込まれる大阪市。大阪・関西万博での経験を消防局のレガシーとして受け継ぎ、職員一人ひとりが業務に取り組むことが重要であると考えています。

これまで大阪・関西万博特集をご覧いただきありがとうございました。

コマンドアイ



様々な事案から災害活動を振り返る

北方面隊

商店街（アーケード）における大規模火災

■はじめに

本火災は、アーケード付き商店街における火災である。

消防隊到着時、すでに複数棟に延焼が拡大しており、街区全体を包み込むような火勢となっていた。『災害点の大幅な修正による混乱』、『明らかな消防力の劣勢』という状況下においても、冷静かつ的確な対応により被害を最小限に抑えることができたポイントと、多発した建物の崩落、特に活動中の消防隊の至近距離で起きた壁体が丸ごと倒壊するという極めて危険な現象について紹介する。

■火災概要

覚知日時 令和7年7月某日

4時49分

第1出場 4時51分

■活動内容

大阪市の主要駅前に位置するアーケード付き商店街で発生した。出場指令は「付近建物出火」とされ、情報が不足した状態での出場となった。

第2出場	4時57分
第3出場	5時09分
鎮圧時間	7時47分
鎮火時間	翌8時39分
建物構造	木造トタン葺一部鉄板葺一部瓦葺モルタル塗2階建
焼損程度	（建90㎡／延180㎡） 1棟3店舗 180㎡焼損。 他5棟を含む、合計6棟（9店舗2併用住宅） 540㎡焼損。2㎡表面焼損。

先着隊が指令場所付近に到着すると、黒煙は南に遠く離れた位置から立ち上がったため、災害点の大幅な修正が必要となり、転進を余儀なくされた。

実際の災害点は指令住所から南に2街区離れており、現場ではアーケード内の建物正面（街区西面）から火災が噴出。さらに街区の北面及び南面では、それぞれ街区東側の隣接建物へと延焼拡大している状況であった。

延焼範囲は建面積で200㎡を超えており、すでに第2出場が指令されていたが、街区全体の状況を確認した時点で災害規模の全容が明らかとなり、消防力が明らかに劣勢であったため、第3出場を要請した。延焼阻止線に設定した建物内をはじめ、各方面の路上及び建物屋根上、アーケード上への簡先配備により包囲体制を構築。結果として、覚知から2時間58分後に鎮圧に至った。

■活動のポイント

1 延焼阻止線の決定

消防隊到着時には、延焼範囲は、焼損棟①②③④まで広がっていた。北及び南の方面指定隊は、到着直後に、建物の境界を見極め、煙の出方から延焼阻止線を迅速に判断。南面では焼損棟⑤、北面では焼損棟⑥に対して、躊躇なく屋内進入して小屋裏の破壊及び外壁を突破し拡大してきた火災をいち早く発見し、放水を行った。この放水は高い効果を発揮し、焼損棟⑤及び⑥以東への延焼拡大を阻止することができた。

2 延焼火力の減衰を目的とした主火力（燃焼実態）への放水

広範囲に延焼が拡大している状況下において、延焼阻止線の



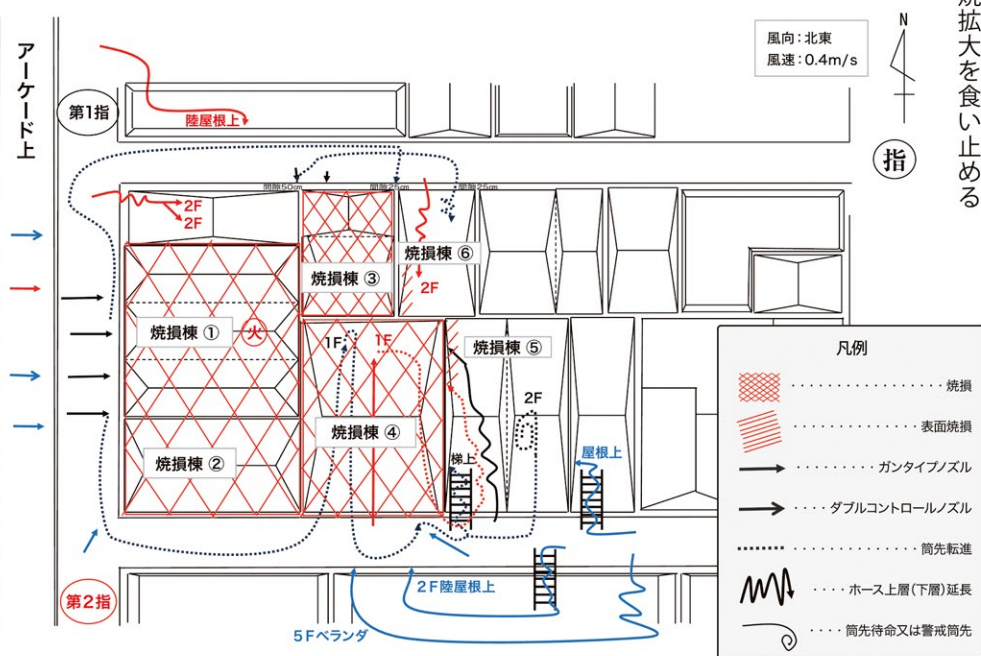
火元建物街区西面

設定と並行して、火勢の中心である焼損棟①への放水が極めて重要な対応となった。

ただし、この主火力への放水は、延焼阻止線の建物内に筒先を配備し、確実に延焼拡大を食い止める体制が整っていたからこそ、効果を発揮したものである。

もし延焼阻止線が不十分なまま火元建物に対してスプレー放水を行えば、放水による押し込み気流が発生しかえって延焼を助長する危険性がある。

そのため、延焼危険箇所を包囲すると同時に、最も強い火力の減衰を目的として、火元の燃焼実態に対してストリート放水を実施。



押し込み気流を発生させないよう正面からの消火を徹底することで、輻射熱による延焼危険を排除しつつ、鎮圧に向けた着実な消火活動を実施した。

■現場活動中に発生した活動危険

本火災の特筆すべき点は、屋根材の落下、上階床の崩落、モルタル壁の剥落といった比較的良好に見られる現象に加え、商店街特有の構造に起因する外壁全面の一斉崩落の発生である。この崩落はパラペット看板や化粧板で正面外壁を覆っている建物において発生した。

このような建物では、主要構造部が老朽化により脆弱化していることが多く、火災によって燃焼が進行すると、パラペット看板や化粧板が重ねて打ち付けられている壁面や柱継ぎ目が焼失し、看板の重量によって壁体全体が手前に倒壊する危険性が高まる。



崩落した時の状況

崩落した時の状況を見てほしい。建物①2階外壁と建物②2階外壁の境目から炎が見えていることからわかるように、すでに建物②の外壁が剥離し始め、その重量によって手

前に倒れてきている状態である。この崩落では、真正面に放水隊員2名が折腰姿勢で放水を実施していたが、崩落のスピードに対応できず動くことはできなかった。あと数cm位置がずれていれば負傷を回避できなかった可能性が高い。

火災現場では、危険を察知することが重要である。日頃からの危険予知トレーニングを継続することはもちろん、実際に出場した火災現場で崩落や倒壊が発生している場合には、引き揚げるまでに自らの目で現象を確認し、その経過やメカニズムについて考察してほしい。

■まとめ

本火災は、消防隊到着時の燃焼範囲が広く、どこから手を付けるべきか判断に迷うような状況であった。しかし、火災規模が大きくとも、延焼阻止線を確実に設定し、必要な筒先数を確保して守り抜くことが極めて重要であり、鎮圧に至るまでの一連の活動が、各隊の任務遵守と的確な判断に基づいて展開された。その結果として、被害の最小化が実現されており、今後の消火活動における模範となる現場対応であったと言える。

ケイボウタイムズ

～警防課の「いま」を伝える～

第20回 災害時活動管理システム

警防課〈計画〉

災害現場での活動を支える「警防部 警防課」。
「ケイボウタイムズ」では、毎号、警防課の各担当による「この時期だから伝えたい」旬なネタを掲載するほか、警防課が取り組む施策や事業についてお伝えします。

はじめに

災害時活動管理システム（通称…DAMS）は、大規模災害時における情報収集、情報共有、事案管理及び車両管理を効率化するためのシステムです。警防本部及び所轄大隊本部の運営強化を目的として、令和7年4月の消防情報システム更新において新たに追加されました。今回は、事案一覧やホワイトボードの閲覧など、すでに運用を開始している一部機能についてご紹介します。

災害時活動管理システムの各種機能

災害時活動管理システムには、災害時の活動をサポートする以下のような各種機能が備わっています。ログインは、業務用端末のGoogleChrome（閉域網）から行います。
なお、本システムはオープンインターネットには接続していません。



災害時活動管理システム（DAMS）

DAMSは業務用端末のGoogleChrome（閉域網）からログインします。

■ 災害事案一覧

本システムには、指令された災害事案を一覧表示し、閲覧することができるよう機能があります。消防局のユーザーは指令された全災害事案の情報を、消防署のユーザーは自署の隊が出動した事案及び自署管内で発生した事案を閲覧することが出来ます。さらに、検索機能を活用することで、期間や指令分類、出場隊等に絞り込んだ検索も可能です。

また、指令情報センターが、特定の事案に対して事案グループを設定している際には、その事案グループを選択することで、地震や風水害の関連事案に絞り込んだ表示をすることが出来ます。

■ ホワイトボード

警防本部で取りまとめた災害の主要情報、ライフライン情報、河川情報、その他必要な情報は、情報班がホワイトボードに入力することで、警防本部及び所轄大隊本部において閲覧することが出来ます。



ホワイトボードの主要情報画面（地震津波時の表示例）

■タイムライン

情報伝達の補助ツールとして、無線等により伝達した情報の内容を、タイムラインに投稿することが出来ます。

本機能で伝達される情報は、津波情報などの重要な警防情報を想定しています。投稿する際は、その情報について至急かどうかを選

択でき、至急通知で投稿されると、通知音あり（受令端末のみ）で送信されます。

警防本部だけではなく、所轄大隊本部においても、一斉に情報を伝達する必要があります場合に本機能を活用することが出来ます。ただし、全受令端末及び全課所署の業務用端末にも情報が伝達されるため、自署の隊のみの情報共有目的等、個別案件には使用できません。

■各種報告

【初動措置結果報告】

従来はメール等により行っていた、初動措置結果報告を行うことができるシステムです。所轄大隊本部は、災害発生後に作成された事案グループから当該災害を選択し、「職員等負傷」「車両運用可否」「署所庁舎被害」及び「署所直近消火栓使用可否」を本機能により報告します。

【車両退避状況報告】

警防本部及び所轄大隊本部は、各車両の退避状況、退避時刻等を入力します。

■地図閲覧

災害点、事案分布、車両位置及び防潮扉の閉鎖状況等を、必要に応じて地図上に反映さ

せて閲覧することが出来ます。

■外部連携

高所カメラ映像や受令端末から送信された動画を閲覧できるほか、各防災・インフラ機関のウェブサイト情報を、定期的にキャプチャして閲覧することが可能です。

＊注意事項＊

DAMSの各種機能に表示される情報は、更新ボタンにより適宜更新する必要がありますので注意してください。

おわりに

今回は、すでに運用を開始している一部機能についてご紹介しました。ここでは取り上げなかった事案登録・車両編成機能、参集人員の受付機能などについても、順次運用を開始していく予定です。

大阪市消防局では、大規模災害に備えて、今後もより一層の対応力強化に努めてまいります。

今回のテーマは「解毒剤自動注射器」

(警防部警防課)

このコーナーでは、「安全文化の醸成と安全管理の徹底」を図ることを目的に、消火・救助・救急など過去の負傷事例を振り返り、事例からの学びについて紹介していきます。ここで紹介する内容が、皆さんの日々の活動に役立ち、プロフェッショナルとしての安全意識をさらに高める一助となることを願っています。

今回は、NBC災害への対策の一つである「解毒剤自動注射器」について紹介します。

過去の事例

1995年3月20日午前8時ごろ、東京都内の丸ノ内線、日比谷線、千代田線の地下鉄車内で、神経ガスのサリンがほぼ同時に散布され、乗客・乗員ら14人が死亡し、およそ6300人が負傷した。化学兵器が公共交通機関で使われた初のテロ事件として日本中に衝撃を与えた。

この事件を契機に、消防活動においても化学テロを含むNBC災害対策が求められるようになり、当局でもNBC災害に関する専門的な知識・技術を有する特別救助隊の創設や高度資器材の装備が進められることとなった。

地下鉄サリン事件から30年が経過した現在、当局におけるNBC災害活動要領は改訂を重ね、化学物質に対する消防隊員の安全対策は発展を遂げている。その一方で、負傷者が適切な医療を受けるまでに時間を要することが課題となっていた。

このような背景から、消防隊員の安全対策と救命の両立を図るうえで転機となったのが、解毒剤自動注射器の導入である。



解毒剤自動注射器
(訓練用)

解毒剤自動注射器

サリンを始め、神経剤に暴露すると、縮瞳、鼻汁、発汗、全身脱力等の症状が発生し、意識消失、呼吸停止、全身痙攣が生じて最悪の結果、死に至る場合がある。これに対して、症状の進行を阻止、改善させ、救命できる可能性を高めることを目的とし、消防隊員、警察官、海上保安官、自衛官へ有事の際の解毒剤自動注射器の使用が2021年に国から認められた。大阪市では、2021年8月に神経剤等の被害から被災者及び職員の安全を確保する目的で導入された。使用は、指揮本部長がNBC災害の蓋然性、対象者の症状、検知結果等から総合的に判断する。

(当局では、研修を受けた警防担当職員が使用可能。)

解毒剤投与の判断は、以下の結果をもとに総合的に行う

- ・負傷者の中に『自力で動くことのできない者が3名以上いる。』や、『鼻水や、涙、よだれ、視覚異常、呼吸苦』の症状を呈している者がいる場合。
- ・化学災害救助隊（以下、「CR」という。）が保有する有毒ガス検知器等で、『神経剤について陽性アラートが発報』。

※ 上記いずれかの条件を満たしていない場合は、専門家の助言により判断。

解毒剤投与について

右図は
投与イメージ



▶ 使用方法等

本体の赤い安全キャップ側（針が出ない側）に握り手（利き手）を寄せて、親指、人差し指、中指でしっかりと保持し、反対の手で赤い安全キャップを外す。大腿（太もも）外側中央に垂直に本体の先端（やや細くなっている部分）をあてる。力を入れて押し付けると針が出るため、10秒間押し続け、薬液を注入する。

さいごに

忌まわしい事件から30年。消防隊員の装備が充実され、高性能の資器材が導入された現在、それを担い、取り扱う隊員には、知識・技術と相応の能力が伴わなければならない。日々の操作訓練はもとより、通報内容や現場状況、負傷者の症状、検知器の測定結果から物質を特定するため、専門家を交えた検体分析訓練を毎年実施し、分析技術の向上に努めている。

当局では、過去の事例を教訓に日々NBC災害の対策強化を図ってきた。万一にも有事が発生した際に1人でも犠牲者を減らすため、日々訓練に励んでいる。

人材育成の ヒント Vol.9



こんにちは、高度専門教育訓練センター人材育成担当です。
このコーナーでは人材育成を推進するにあたり、指導をする上で役立つ「ヒント」を掲載しています。
皆さまの指導者としての能力向上にむけ、職場でのより良い人材育成につながることを願っております。

－ モチベーションとは －

「目標に向かって行動を起こす契機となる刺激や意欲」を意味します。「やる気」と表現されることもあり、目標や目的がはっきりしていると持続されやすいものです。

このモチベーションを高める要因は、「内発的動機付け」と「外発的動機付け」に分けられます。

◎ 内発的動機付け

自発的に生じるモチベーションのことで、自分自身の感情や心理状態が原動力となるため、行動を始めるまで時間がかかりますが、一度物事に取り組むと意欲・やる気を維持しやすい点が特徴です。

✔ 知っておくべきポイント

興味・関心・楽しいなど本人の感覚が原動力となります。自己効力感（自分はできるといった感情）が重要な要素となるため、決定や決断は本人の中にあります。

◎ 外発的動機付け

昇格や報酬といった外的要因により生じるモチベーションです。外部からの働きかけによって、短期的にモチベーションを高める効果が期待できますが、内発的動機付けとは違って維持するのは簡単ではありません。

✔ 知っておくべきポイント

褒められたい、報酬をもらいたいなど、外からの刺激や支援が原動力となるため、適切な支援がないと継続が難しくなります。

アンダーマイニング効果

本来、内発的に動機付けられていた人に対して、すぐに報酬を与えたり褒め過ぎたりすると、内発的動機付けが損なわれ、報酬がないとやる気が出ないなどの状態に陥ってしまうこと。※Undermine：損なう、傷付ける

機能的自立

最初は褒められることが嬉しくて取組んでいたことが、「自分はできる」と認識できたことで少しずつ自ら取組むようになり、気付けば内発的動機付けによる取組みへと変わっていくこと。

✔ 知っておくべきポイント

内発的、外発的な動機付けはどちらが良いという訳ではありません。外からの適切な支援によって自己効力感を高めることができれば、モチベーションは維持され続けます。

担当者Fのよもやま話

仕事のモチベーション・・・

プライベートの出来事で仕事のやる気が左右された経験はありませんか？しかしひとたび仕事に向き合えば、自らを律して役割を全うしなければなりません。また、私生活を充実させることはもとより、仕事に影響するほどの悩みがある場合は、速やかに上司に相談して心配事を対処するといった対応が大切です。

消防のプロとしてのモチベーション・・・

今日、明日？想像を超える災害が突然起こったら・・・。そのために消防のプロは日々の訓練で技術を磨き、わからないことやできないことをそのままにせず、新たに学び、知識を蓄え備えるのです。

Just Do It!

第17回 高度専門教育「上級予防研修(第12期)」

高度専門教育訓練センター



石川 裕朗

今月の担当教官(石川)のひとこと

真剣に取り組む受講者の姿から、日々の安全を守ろうという強い責任感が伝わってきて頼もしく感じるとともに、危険物災害を未然に防ぐべく学ぶことの意義を再確認しました。

ミニ講座 「コンタミ」って知ってる？

今月は高度専門教育の一つである上級予防研修について取り上げます。本研修には「危険物・保安コース」と「査察コース」があり、3日間で予防業務に必要なとされる専門的な知識及び技能を学びます。

対象者は「予担当司令・予防業務の指導的立場にある職員・各コースの実務担当者かつ能力向上に意欲的な職員」となっています。受講者数は、危険物・保安コース41名(大阪市の消防署から25名、府内消防本部から16名)、査察コース43名(大阪市の消防署から24名、府内消防本部から19名)でした。

■危険物等の事故とは

危険物等の事故とは、火災、爆発、危険物等の流出並びに貯蔵、または取り扱う施設の破損等を指します(『危険物等事故調査の手引き』より)。

危険物・保安3法に係る災害は、ひとたび起きるとその被害は大きい。製造から廃棄まで様々な規制が設けられています。

■事故や火災の原因となる「コンタミ」

ここでは、「危険物災害」(危険物・保安コース)の講義内容から、危険物等の事故につながる

要因の一つ、「コンタミ」について取り上げます。

「コンタミ」とは、汚染を意味する英語である「contamination(「コンタミネーション」)の略称です。危険物等の事故における「コンタミ」とは、本来混入すべきでない物質が混入したケースを意味します。例えば、ガソリンスタンド内の灯油専用タンクに、補給用のタンクローリーから誤ってガソリンを注入してしまったというようなものです。「コンタミ」が発生した油を使用すると、引火点の低下などが起きた本来の使用状況に適さない混合油(例：ガソリン×灯油)を使用することとなり、ストーブなら火災発生の原因に、車ならエンジン故障の原因となります。このように、事故や火災の原因となるのが「コンタミ」であり、発生した際は早急に回収するなど、迅速な対応が必要になります。



コンタミのイメージ

近年、危険物施設数は減少しつつある一方で、事故件数は増加傾向にあります。万が一の事態に備えて、当局予防部規制課が作成した「危険物事務処理マニュアル」にも目を通しておきましょう。

高度専門教育 上級予防研修

〈危険物・保安コース〉

令和7年7月1日(火)～3日(木)

(9時00分～17時30分)

【研修内容】()内は講師の所属

◆講義

- 液化石油ガス法 概要／火薬取締法 概要／高圧ガス保安法 概要／高圧ガス保安法の技術上の基準について／CEについて (規制課 保安)

- 危険物 概要／危険物災害／危険物審査要領(規制課 危険物)
- 建築物の雷保護(外部講師)

◆実地研修

- 高圧ガス関連施設：大陽日酸株式会社 堺大浜事業所(写真1)
- 危険物関連施設研修：アスト株式会社 北港ターミナル(写真2)

〈査察コース〉

令和7年8月5日(火)～7日(木)

(9時00分～17時30分)

【研修内容】()内は講師の所属

◆講義

- 運用解釈／立入検査事務／名あて人の特定／違反処理の手順／審査請求／交渉術／質問記録(予防課 査察)

◆模擬演習

- 法第5条の3に係る違反処理／法第5条の2に係る違反処理／法第12条の3に係る違反処理／法第16条の6に係る違反処理 (予防課 査察)

模擬演習（査察コース）

模擬演習では、講師が法令違反のある建物の関係者役となり、4班にグループ分けされた受講者が検査者として検査するというロールプレイングが行われました。

実際の査察において違反処理に係る検査を行う際には、多種多様な状況に対応しなければなりません。模擬演習では、各受講者が講義で学んだ内容を振り返りながら、違反の内容にあわせて必要な措置を検討しました。同一事業について4班別々に実施しましたが、各班内で意見を交換し、考えを共有しながら対応した結果、班ごとに違いが生じることもあり、なかには講師の想定を上回るような素晴らしい対応もありました。



写真1



写真2

実地研修（危険物・保安コース）

受講生は、不備を指摘するだけではなく、関係者が納得して改善できるよう、使用状況や今後の影響等を鑑み、関係者に寄り添った改善策を検討し、丁寧に指導していました。その一方で、法令順守と安全に対しては毅然とした態度で対応しており、講師の方々からも「火災は絶対起こさせないという強い責任感と安心感があった」とコメントをいただきました。

自己研鑽とフィードバックで 予防業務能力を上げる

普段見ることのない施設や設備を見学する「実地研修」があり、実際に見て学ぶ機会があることも、本研修の特色の一つです。グループワークでは、各所属の違い、経験の違い等を越えて様々な取組み方を知ることができ、受講生がそれぞれに得るものがある研修になったと思います。

本研修のカリキュラムは、危険物・保安、及び査察におけるプロフェッショナルとして活躍する講師陣によるものです。上級予防研修という性格上、講義によつては難易度が高いものもあり、受講者の所属の状況によつては、実務で取り扱うことがほとんどない内容が含まれることもあります。消化しきれなかった内容については、研修後の自己研鑽で理解を深めるとともに、本研修から学んだことを各所属で多くの職員に「フィードバック」、所属全体の予防業務能力の向上に努めていただきたいと思います。

イクキュー



子どもの出生数が年々減少している昨今、子育て世代が安心して子どもを持てる環境づくりが課題となっています。令和7年4月以降、28日間までの育児休業であれば、手取りの10割程度が給付金として支給されるようになりました。

本コーナーでは、これから子どもが生まれる予定のある職員が育児休業の取得を考えるきっかけとなるよう、実際に育児休業を取得した職員の声を紹介します。

今回お話しいただくのは…

はじめまして！福島消防署(夫)と北消防署(妻)にそれぞれ勤務する秦です。
私たちは「家族の時間を最高に」を合言葉に、乙女な長男5歳・おちゃらけ長女4歳・負けん気強めの次女1歳の育児に夫婦で日々奮闘しています。
私たちのイクキューについて、夫婦対談形式で赤裸々にお届けします！



育児休業を取得した期間

【長男】 夫:1カ月 妻:3カ月 【長女】 夫:2カ月 妻:5カ月 【次女】 夫:5カ月 妻:11カ月



夫婦での育児休業取得を決めた経緯



1人目が生まれた当時、パパの育休は珍しかったと思うけど、取得しようと思ったきっかけは？

上司の反応はどうだった？

職場のサポートがあってこそその育児やもんね。
不安に感じたことはない？

自分の子どもが生まれるから休まなきゃ！
と思い込んでた(笑)

ただ、周りに取得した人がいない状況で相談するのは、やっぱり勇気がいったよ。

それが…どの上司からもあつけないほど快諾してもらえて。

特に司令はあらゆる制度利用を全力でサポートしてくれたよ。

我が家の育児を支えてくれた偉大な上司やったね。

復帰後の自分の居場所について、育休を取得したパパ職員がまわりになかったし、誰にも相談できなくて、ワケもなく不安に感じてたよ。

今は、パパの育休が認知されていて、いろんな人からアドバイスをもらえるのが、ちょっとうらやましいね。





夫婦で育児休業を取得したメリット



起き上がるのもつらい産褥期に休んでくれたのはほんとに助かったよ。

授乳以外の育児と家事はすべてやってくれたよね

逆!「産後の感謝は一生!」だと思ってるよ!

おかげで身体を休めることに専念できたから回復も早かったし、上の子たちと過ごす時間もたくさん取ることができて、家族みんなのメンタルが安定したね。

ほんとにそれが最大のメリット!

おむつ代えや授乳だけでなく、保育園や予防接種のことまで、夫婦のどちらかしかできない、知らないことがなかったからフォローしあえたよね。

たしかに!自由に推し活させてもらってます(笑)
こんな風に話すと、まるで我が家がお手本のよう
な育児をしている成功例みたいに見えそうだけ
ど、夫婦だから良いときもあれば悪いときもあ
ったよね。

いまだにケンカは多いけど、長引かなくなった
よね。

パパ目線で、育児をとってよかったことはある?

私の見えないとこ
ろで、子どもをみてく
れているのは安心や
なあ。



我が家では、授乳を僕もできるようにミルクも活用したよね。

「産後の恨みは一生」というから、恨みを買わないように必死やったよ(笑)

夫婦がそろって取り組むと色んな面で余裕が生まれたよね。

初めての育休が夫婦そろっての取得だったから、同じように育児力がついたのがよかったよね。

お互いに安心して子どもを任せられることができるから、不公平感なくリフレッシュすることができるよね。

絶望的に関係の悪い時期もあったけど、親として一緒に成長してきた期間が夫婦の関係を
つなぎとめてきたと思うな。

瑞希(長男)が保育園に行くのが嫌って言った時、下の子2人が前後に乗ったママの自転車の後ろを瑞希と一緒に保育園へ歩いて行きながら、うらやましい気持ちとかを我慢して、それが嫌なんやってわかった。

こういう子どもの感情の機微に気づけたのは、育休をきっかけに、日々の子どもの感情に触れてきたからこそだな、と思って、うれしかったな。



夫婦での育児休業取得を経験して

妻からのメッセージ

長男が初めて高熱を出した時、心配で眠ることができませんでした。

長女は授乳が下手で発育が悪く、不安でたまりませんでした。

次女は授乳後の吐戻しがひどく、窒息に恐怖する日々でした。

そんな時、いつも隣で一緒に悩み、助けてくれる夫がいたことはどれほど心強かったか…

夫が育休を取っていなかったら、赤ちゃんの泣いている姿や、必死にミルクを飲む姿、自分の手を不思議そうに見つめる姿、その一瞬一瞬を慈しむ余裕はなかっただろうと思います。その瞬間を夫婦で共有できたことが一生の財産です。



夫からのメッセージ

僕は3回の育休を通してあらためて、母親という存在の偉大さを痛感しました。

ミルクをあげた回数、一緒にお風呂に入った回数、寝かしつけた回数、どれをとっても妻には負けません。(自称ではなく妻も認めています!)

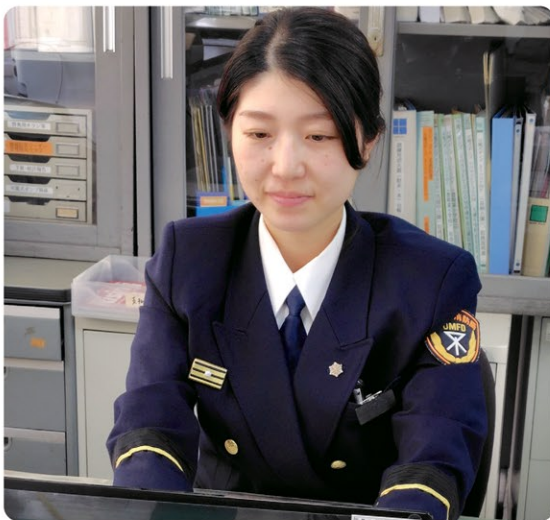
しかし、どれだけ積極的にお世話をしても、どれだけ愛情を注いでも、赤ちゃんにとって母親以上の存在になることはできませんでした。

赤ちゃんとも母親は、10か月間も一心同体で過ごしているのですから当然かもしれません。

一方で、だからこそパパが育休をとる意義があるとも思います。

育休を取って育児に全力で取り組めば、赤ちゃんから見た存在感や夫婦間での育児に対する認識、負担感等、様々なギャップを埋めることができます。

パパの育休は、育児を楽しむ余裕を生み出し、家族の絆を深める可能性を秘めていると思います。



今回は、夫婦で育児休業を取得し、お互いを尊重することで、育児を楽しみながら、家族の絆も深めることができて、という話を聞かせていただくことができました。

同じ職場に前例がないため、育児休業を取得することに不安を感じる方もおられるかもしれませんが、今回のお話では、その不安も杞憂だったようです。

これからも育児休業取得についての理解が深まり、取得する方もその同僚の方もお互いに支えあうことで、育児休業取得率が向上していくといいですね。

次回は、どのようなお話を伺うことができるのでしょうか。どうぞ、楽しみに。

大阪・関西万博の会場内で来場者が突然心肺停止状態となる事案が発生しましたが、来場者がバイスタンダーとして行動し、救急隊が到着する前に心肺機能を回復させることができました。勇気ある行動に敬意を表し、大阪・関西万博消防センター所長より感謝状が贈呈されました。

令和7年9月15日発生の事案



高槻病院勤務の看護師の山崎 祐嗣さんは、普段から職場や地域で指導者として活躍されており、的確にバイスタンダーのリーダーシップを発揮されました。事案発生日を振り返り、「救命の仕事に携わっているが、今回の行動は正しかったのか…という不安がありました。同僚に相談し、会場の皆さんの活動への協力を振り返ると、みんなで力を合わせた結果だから大丈夫と思えました。」と話されました。

(令和7年10月8日 表彰)

プを発揮されました。事案発生日を振り返り、「救命の仕事に携わっているが、今回の行動は正しかったのか…という不安がありました。同僚に相談し、会場の皆さんの活動への協力を振り返ると、みんなで力を合わせた結果だから大丈夫と思えました。」と話されました。

令和7年9月27日発生の事案 ①



「普段は救命のチームで働き安心感がありますが、会場内は知らない人ばかりで不安がありました。パピリオンに並ぶことよりも優先して駆けつけて協力

してくださった皆さんに感謝しています。」と話してくださった大阪急性期・総合医療センターに勤務する看護師の西浦 由希子さんは、高校生の頃に倒れた人を目前に何もできなかったことから、救命の道を志されたそうです。周囲の方に協力を呼びかけ、声を掛け合って指示を出し、バイスタンダー活動を実施されました。

(令和7年10月8日 表彰)

令和7年9月27日発生の事案 ②



9月27日、大阪・関西万博の会場内で来場者の男性が突然倒れ、心肺停止状態となりました。ボランティアスタッフとして来場していた大学生の菅野 匠真さんが、人が倒れた物音に気付き、すぐに駆け付け、心肺機能が停止していることを確認。近くにいた会場スタッフに緊急通報とAEDの手配を依頼し、同時に胸骨圧迫を開始、すぐに到着したAEDを用いて電気ショックを実施しました。救急隊が到着時、心肺機能だけでなく、意識も回復するに至りました。

「心臓マッサージをやっても大丈夫か…という不安はありましたが、やるしかない!と。手技は今まで受講した救命講習で経験があったので、迷いはありませんでした。」と言う菅野さんは、小・中・高の学校教育で年に数回の応急手当に関する授業と、昨年自動車免許を取得した際に受講した応急手当講習や大学での救命講習で習得した知識を生かし、素晴らしいバイスタンダー活動を実施されました。

(令和7年10月5日 表彰)

令和7年10月13日発生の事案



閉幕日となった10月13日にも来場者が突然心肺停止状態となる事案が発生し、近畿大学奈良病院に勤務する看護師の泊 真里子さん(左)と、伊藤 加奈さん(右)がそれぞれバイスタンダーとして会場スタッフと連携し、電気ショックを行ったことで救急隊引継ぎ後には心肺機能と意識の回復にまで至りました。

「近くで急に人が倒れ自分が動くしかないと思いました。職場では何度も経験していることでもプライベートで遭遇するのは初めてで、専門的な機器ではなくAEDを用いての心肺蘇生も初めてでしたが、すぐに気持ちが仕事モードに切り替わって、しっかり対処することができました。」と語る泊さんに「万博を楽しんでいた際の「オフ」の声とは異なり、仕事でしか聞いたことのない緊迫した声で泊さんに名前を呼ばれ、これはただ事ではないなと思いすぐに駆け付けました。」と語る伊藤さん。すぐさま二人で連携し、的確な指示と処置を実施することで傷病者の回復に大きく寄与しました。

(令和7年10月28日 表彰)

＝＼＼＼！！

男女共同参画や多様性の社会といっても、まだまだ女性が少ない我々の消防という職場。

その中でキラリと輝いている女性の活躍や取組にフォーカスした【ジョカツ!!】。不定期ではありますが、いろんな話題をお届けしていきます。

Vol.6



皆さんこんにちは！
救急部救急課担当係長
(救急装備)の松浦貴子と
申します。

このたび、大阪市消防局から女性として初めて消防大学の助教授として派遣された2年間の貴重な経験を投稿させていただくことになりました。

消防大学での経験から得た学びなどを、お伝えします！

◆消防大学ってどんなところ？

消防大学は、消防組織法でも定められている国の機関で全国の消防職員・消防団員に対し、幹部としての高度な教育訓練を行う消防の最高教育訓練機関です。全国約16万7千人の消防職員のうち、受講できるのは、毎年、わずか1%という狭き門！大阪市消防局からも、選ばれた職員が論文などで選考され、毎年受講しています。私が在籍していた消防大学の教務部は、教授2名(司令長)、助教授20名(司令)と、非常勤職員で構成されています。教授や助教授は、全国の消防本部から派遣されており、任期は基本的に2年。毎年、ちようど半数ずつが入れ替わる仕組みです。

女性教官も活躍していて、私が務めた時点の女性教官は2名でした。

◆消防大学の教官ってどんな仕事？

それまでの関東圏を中心とした派遣から、初の関東圏以外の女性教官として大阪市より派遣され、新たな一歩を踏み出しました！

消防大学での仕事は、大きく分けると「教育課程の運営」と「技術支援」です。「教育課程の運営」は、学科やコースのカリキュラムの企画や授業準備、外部講師との調整、そして実際の授業まで幅広く行います。赴任直後は、慣れない環境と仕事内容等で苦労しましたが、他の教官達と事務を分担できたこと、大阪府立消防学校で教官経験があったことから、運営の事務作業は比較的スムーズに対応できました。しかし、「予防」の担当としては、しばらく予防分野から離れていたため、不安も大きく、最新の流れや内容に追いつくのに大変苦労し、日々勉強を重ねていました。

経歴

平成 17 年 4 月
大阪市消防学校入校
平成 17 年 9 月
北消防署 予防担当
平成 20 年 4 月
消防士長昇任
大正消防署 予防担当
平成 22 年 10 月
消防局総務部総務課
庶務担当
平成 24 年 4 月
消防司令補昇任
西成消防署 救急隊
平成 26 年 9 月
救命士養成課程受講
平成 30 年 4 月
大阪府立消防学校
教官 救急担当
令和 2 年 4 月
消防局救急部救急課
庶務担当
令和 3 年 4 月
消防司令昇任
住吉消防署 救急担当司令
令和 5 年 4 月
総務省消防庁消防大学校
助教授 予防担当
令和 7 年 4 月
消防局救急部救急課
担当係長(救急装備)

「技術支援」では、全国の消防学校での講義を行います。私も予防系(査察や危険物)の講義(1回4時間ほど)を担当しました。

1年目は予防科(年2回)や危険物科、査察業務マネジメントコース、救急科、女性活躍推進コースに携わり、2年目は新任教官科も担当しました。年間を通じて7、8ヶ月程度は学科・コース運営、残りの時間は準備や終了報告、さらに技術支援での講義と資料作成の日々です。

また、ホットトレーニングなど、大掛かりな訓練の際は、担当学科を超えて教官全員で協力して取り組んでいます。



同期教官の皆さんと

◆教官の生活ってどんな感じ？

勤務時間は8時15分～17時00分（昼休みは12時～13時）です。

学科の担当に入る時期は、昼間は講師や学生対応でバタバタした毎日となり、次の日の準備等は時間外の対応となることも多くあります。

教官は基本的には大学の敷地内にある宿泊施設で生活していますが、自宅から通勤している人もいます。

宿泊施設には基本的な家電は備え付けられてあり、歴代の大阪市の派遣教官から譲り受ける物もあるため快適に暮らすことができます。また、敷地内のため、通勤は徒歩3分の距離で通勤に関するストレスはフリーです。

周辺環境も充実していて、日常生活に困ることはありません。東京駅からは1時間ほどと都心からは遠いですが、JRや京王線の駅が利用でき、色々とところへのアクセスが良く便利です。

勤務外は、全国から集まった教官同士で交流する機会が豊富です！部屋での飲み会や、各地の名産品を楽しむパーティーで、消防大学校を含め、消防の未来についてたくさん語り合いました！また、観光や旅行へ行ったり、青森のねぶた祭りや台湾旅行は、特に印象的な思い出です。



卒業旅行 in 台湾



同期教官と最後の夜

個人的には、自転車で近隣を散策したり、近くの山へ登山に出かけたりしましたし、関西からは行きにくい東北や関東の観光も満喫しました。
当局からの派遣者の宴会では、関西弁を爆発させ、大阪人にリセットされる時間でした。（笑）

◆派遣を経験して感じたこと

大阪市から女性初の消防大学校教官として派遣された2年間で振り返り感じたことは、性別や年齢、出身地、経験の違いがあっても、「お互いを教官として尊重する姿勢」があれば安心して働けるということです。本部の規模、所属での立場、家族構成、消防での経験など様々な違いのある職員が全国から派遣されてきますが、その全員に共通していたのは「少しでも今より良くしたい！」という思いだけだった気がします。それぞれ異なる個性や価値観は、違うからこそ面白い。そして、違うからこそ、仕事上の幅広い問題に対応できる強みになると実感しました。同じである必要はなく、違うからこそ補い合える。時には意見がぶつかることもありました。が、学生のためという目的を見失わず、お互いの考えを尊重し合い、話し合いを重ねることができました。

2年間の任期の中で、違いを認め合うこと、そして得意な部分を生かし合う大切さを実感し、自分自身も新しい気づきや成長が得られました。

このかけがえのない充実した時間を過ごした経験から、職場でも社会でも違いを受け入れ、それぞれの強みを尊重し合うことで、よりよい未来がつけられると感じています。

◆おわりに

今回の消防大学校への派遣で、多くの出会いと、大阪市では得られない特別な経験をさせていただきました。

最初は、不安でしたが、周りの人に支えられ、多くのことを学び、2年間の任期を全うすることができました。

新しいことにチャレンジするのは勇気が要りますが、仲間と支え合いながら挑戦すると、不安も軽減され新たな気づきが生まれます。私のモットーは「何事も全力で楽しむ！」。思い通りにいかないことも前向きな気持ちで向き合えば、かけがえのない成長につながると 생각합니다。

皆さんも、ぜひ新しいチャレンジへ一歩踏み出してみてください！



6回目となりました、今回のジョカッ!!いかがでしたか。
次回もお楽しみに。

救急現場における外国人旅行者対応について —統計から過去4年間の振り返り—

はじめに

新型コロナウイルス感染症の拡大で一時激減した訪日外国人旅行者ですが、2023年5月に5類感染症に移行して以来、再び増加傾向が続いています。

今回の「救急いろうは」では、訪日外国人旅行者数の推移や大阪市内における外国人旅行者の救急対応件数及び救急対応に見られる傾向を過去4年間（2021年1月から2024年12月）の統計から振り返るとともに、現場で使える外国語ツールをご紹介します。

訪日外国人旅行者数の推移

過去4年間の訪日外国人旅行者数の推移を、図1に示します。2021年から2022年上半期は緊急事態宣言の影響で大きく減少しましたが、その後は増加に転じ、昨年下半年に1900万人を超えました。

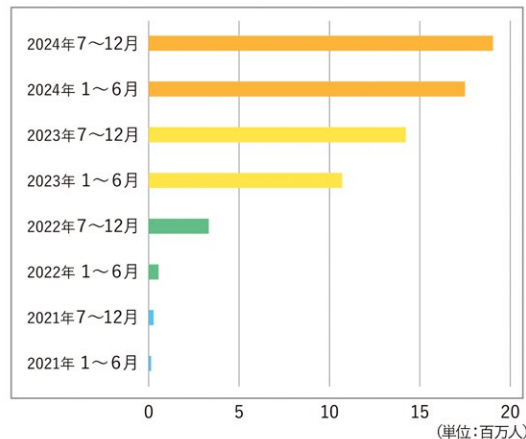


図1 過去4年間の訪日外国人旅行者数
日本政府観光局(JNTO)の統計より

大阪市内の救急事案における外国人旅行者対応件数

大阪市内で発生した、過去4年間の救急事案における外国人旅行者対応件数を図2に示します。訪日外国人旅行者数同様、2021年から2022年上半期は、対応件数が非常に少なくなっています。その後は増加傾向にあり、2023年の下半期以降は1000件以上で推移しています。

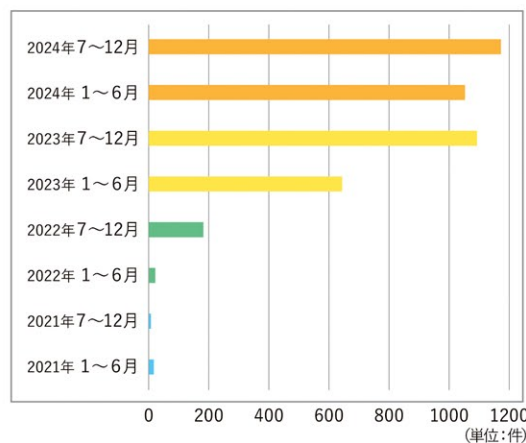


図2 過去4年間の外国人旅行者対応件数

外国人旅行者の救急要請の理由・場所及びその後の経過

大阪市内での外国人旅行者による救急要請は年々増加しており、2021年1月から2024年12月までの対応件数は4153件（※不搬送を含む）に上っています。

救急車を呼んだ主な理由は急病が71%と最も多く、次いで一般負傷が24%、交通事故が2%でし

表1 過去4年間の発生行政区別
外国人旅行者対応件数

	発生行政区	件数
1位	中央区	1,641
2位	北区	633
3位	浪速区	527

(2021年1月～2024年12月)

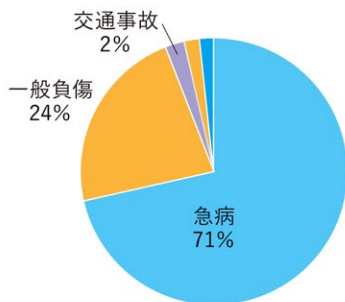
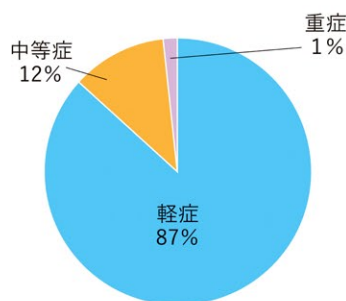


図3 過去4年間の外国人旅行者の
救急要請理由
(2021年1月～2024年12月)

た。急病は内科的疾患、一般負傷は外的要因によるものです。(図3)

過去4年間の発生行政区別の対応件数は、1番多かったのが中央区で1641件、次いで北区、浪速区となっています。(表1)

過去4年間の重症度を見ると、軽症が全体の87%、中等症が12%を占めました。(図4)



※軽症は入院加療を必要としないもの、
中等症は入院加療を必要とするもの。

図4 過去4年間の外国人旅行者の重症度
(2021年1月～2024年12月)

現場で使える外国語ツール(図5)

当局では、救急活動現場において、3つの外国語対応ツールを活用しています。

①救急ボイストラ(多言語音声翻訳アプリ)

各言語の音声翻訳とやりとりができるアプリです。救急現場で使いやすい定型文も備えています。

②救急多言語問診アプリ

傷病者や救急隊は、画面の症状などの項目をタップすることで、自動的に翻訳した内容を確認することができます。

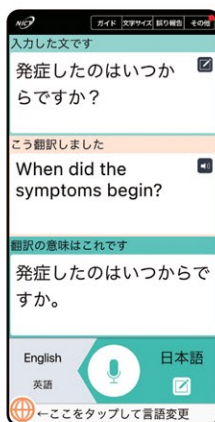
③多言語通訳サービス

日本語を介したコミュニケーションが困難な方からの119番通報及び救急現場の対応を円滑に行うための、民間通訳事業者による電話同時通訳サービスです。

おわりに

大阪・関西万博は閉幕しましたが、大阪市では2030年秋頃に統合型リゾート「大阪IR」の開業が予定されており、今後も外国人旅行者からの救急要請をめぐる動向から目が離せない状況は続くと考えられます。

外国人対応は言葉の壁もあり、病院からの確認事項も多いため、難しく感じることもあると思います。いざという時にスムーズに外国人対応ができるよう、日頃から備えておくことが大切です。ご紹介した外国語対応ツールの使用方法にも習熟し、現場で活用していきましょう。



①救急ボイストラ



②救急多言語問診アプリ

図5 現場で使える外国語ツールの例

「調べて、広めて、市民を守る。」

寒くなってくると、ガスこんろを使う機会も増えるなー
12月はガスこんろの火災、多いみたいやで！



みやちゃん



火災件数が増えるんですね。
今回はガスこんろの火災でどのよう
な経過が多いのか見ていきましょう。



でーやん

大阪市内でもガスこんろの火災件数の半数が冬場の寒い時期に起きています！



他のことをしていて
忘れたり、放置してしまう



IHを点けようとしてガスこんろを
点けてしまう等の考え違い

経過としては上の2例が多いです！

調査をする際、関係者からの聞き込みでガスこんろを使用していたかを確認で
きますが、使用立証もした方が良いですね！その方法を見ていきましょう。



まず、ビルトインのようなガ
ス栓に接続して使用するガ
スこんろの場合、ガスメー
ターにある元栓とガスこん
ろに接続されている元栓を
右図で確認しましょう。

ガスメーター元栓



「開」の状態



「閉」の状態

ガス元栓



「開」の状態



「閉」の状態

次はガスこんろ本体を見て
いこか。今回は押し回し式と
プッシュ式について説明す
るで！

押し回し式

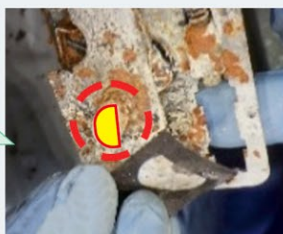


プッシュ式



押し回し式・使用立証 ①

押し回し式は、つまみの部
分が半月の形になっている
から、他のつまみの状態や
同型品と比較して使用立証
が可能やで！

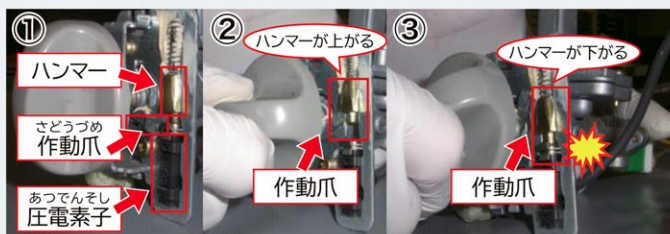


半月が分かりやすいように図で表示したり、マークを付けるとわかりやすいですね。



押し回し式・使用立証 ②

押し回し式は、点火時の作動爪の状況から使用立証が可能です！



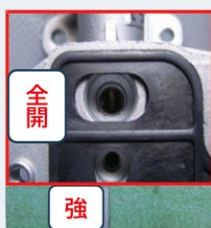
①つまみが「止」の位置の状態。作動爪はハンマーの下にある。
②つまみを回転させると作動爪と一緒に回転し、ハンマーが上がります。
③点火位置までつまみを回転させると、作動爪が外れて、ハンマーが下がり圧電素子とぶつかり、衝撃で高電圧が発生。高圧リード線で導かれた点火プラグで火花が発生します。

焼損したガスこんろの作動爪の位置がハンマーより上にあれば使用していたと言える！

押し回し式・使用立証 ③



ガスの通り道
つまみを回すと閉子が回転し、
ガスの流量が変化する



閉子が全開の状態だと、ガスが通りやすくなるので強火となり、全て閉じてる状態が「切」となります。

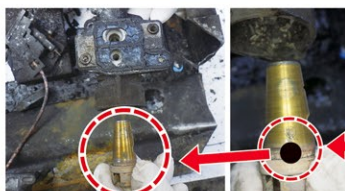


閉 半開
切 弱



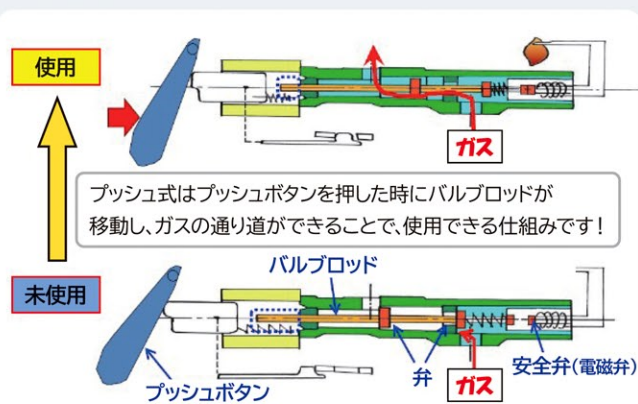
前ページの半月と一緒に
見ても分かりやすいな！

すす
煤や焼けが閉子に残っている形で「切」や「弱」の状態がわかります！
煤や焼けが閉子に残っていない場合、「強」だった可能性が高いです！

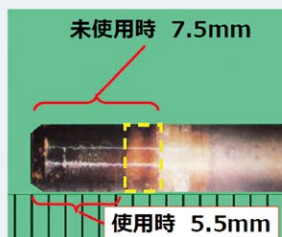


煤や、焼けが
残ります！

プッシュ式



プッシュ式はプッシュボタンを押した時にバルブロッドが移動し、ガスの通り道ができることで、使用できる仕組みです！



焼損した時は、パーツの焼失によりバルブロッドが移動し、バルブロッドに焼けの層ができるけど、見分けるのは非常に難しいです！

まとめ

- ・ガスこんろの使用立証は、まずガスメーター元栓、ガス元栓をチェック！
- ・押し回し式のガスこんろは「つまみ」「作動爪」の位置や「閉子」の煤の状態をチェック！
- ・プッシュ式のガスこんろは「バルブロッド」の煤の状態をチェック！

救急救命ラリー



最優秀小隊 第4小隊



ウィアー ルーキーズ！

大阪府立消防学校 初任教育生 月間報告



第118回初任教育もいよいよ大詰めを迎え、ポンプ・ロープ・救急の総合訓練として「救急救命ラリー」及び「実戦ポンプ操法」を実施しました。「救急救命ラリー」では、救急基本手技から現場対応能力に加え、応急手当指導技術を小隊ごとに競いました。

「実戦ポンプ操法」では、今年度から新たな訓練方法を導入し、消火・救助の各訓練14項目について、安全・確実・迅速性を競いました。

学生は、これまで培った知識と技術の更なる向上を目指して自己研鑽に励み、当日は活気ある訓練の中で、その成果を遺憾なく発揮しました。

結果は、「救急救命ラリー」「実戦ポンプ操法」とともに、第4小隊が見事、最優秀小隊の栄誉に輝きました。

実戦ポンプ操法

最優秀小隊 第4小隊



直近部署

外套着装

手広め延長



ホースカー延長

ロープ渡過



三連はしご



基本結索

実科査閲



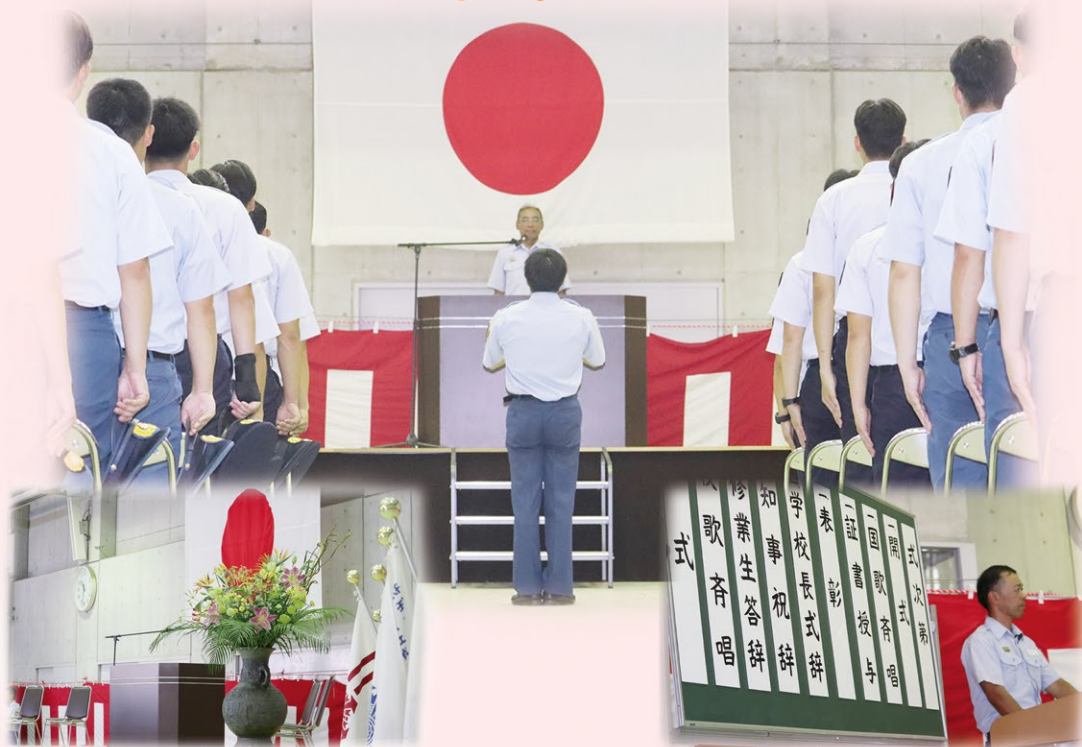
朝夕の風に秋の気配を感じようになった9月26日、第118回初任教育の実科査閲と修業式が行われました。

6カ月間の厳しい訓練を乗り越えた初任教育生は、これまで支えてくださった方々に、成長した姿を披露しました。

救急訓練では、傷病者に寄り添い適切に病院搬送する「救急技術」を学びました。ポンプ・ロープ訓練では、消防の根幹となる「消火技術」と、自身と仲間の安全を確保しながら人を救う「救助技術」を学びました。

そして、すべての訓練に共通する絶対にあきらめないという「熱い気持ち」を身につけました。

修業式





貝塚市消防本部

女性消防吏員活躍推進に関する 研修会を開催しました！

貝塚市消防本部では、令和7年7月29日（火）に、総務省消防庁の「令和7年度女性消防吏員活躍推進アドバイザー派遣制度」を活用して研修会を開催しました。

研修会には、広島市消防局の岡 美穂子様（女性消防吏員活躍推進アドバイザー）を講師にお迎えし、女性消防吏員の採用に向けた効果的な取り組みや、女性が働きやすい環境づくりなどについてご講義いただきました。

参加した多くの職員は、女性消防吏員の活動事例や講師ご自身の経験談など、大変貴重な内容を拝聴しました。特に女性視点からのさまざまなアドバイスをいただくことで、女性消防吏員に対する理解を深める機会となりました。

今後は、本研修で得た情報や知見を活かし、引き続き、性別を問わず誰もが働きやすい環境づくりを推進してまいります。また、女性消防吏員の採用に向けて積極的な広報活動等を展開し、女性活躍推進に取り組んでまいります。



泉州南広域消防本部

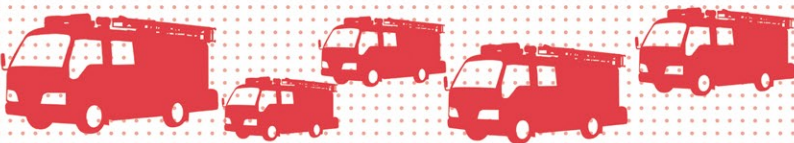
阪南市消防団と 火災対応連携訓練を実施

泉州南広域消防本部では、令和7年8月3日（日）に阪南消防署において、阪南市消防団と合同で火災対応合同訓練を実施しました。

この訓練は、火災現場における指揮命令、安全確保、情報の共有等、消防活動における、より一層の連携向上を図ることを目的として実施したものです。

当日は、「木造2階建て一般住宅で火災発生、要救助者2名あり、その他詳細不明」との指令により、実災害に即したブラインド型訓練を行いました。参加した消防団員からは、このような大規模な連携訓練は初の試みで反省点もあったが、非常に有用な訓練であったとの感想が多数ありました。

このような連携訓練を、火災に限らず多種多様な災害に対して、今後も継続して行ってまいります。



守口市門真市消防組合

「高齢者疑似体験セット」の導入について

令和7年度に一般財団法人 大阪市町村消防財団様より「高齢者疑似体験セット」を寄贈していただきました。

「高齢者疑似体験セット」とは、各種パーツを装着することにより、高齢者及び障がいがある方々の身体の動きを疑似体験できるものです。

福祉施設、病院等での消防訓練や、当消防組合が実施する防火管理者講習等で「高齢者疑似体験セット」を装着し体験していただくことにより、通常の訓練では見逃していた問題点を見つけ出し、改善していただいております。

【各種パーツ】

- ・イヤーマフ
- ・視覚障害ゴーグル
- ・ひじ/ひざサポーター
- ・重りバンド
- ・ゼッケン
- ・疑似体験用ベスト重り付き
- ・前かがみ姿勢体験ベルト
- ・両足重りサンダル
- ・アルミ折りたたみステッキ



高槻市消防本部

高槻市島本町消防指令センター運用開始

令和7年10月7日（火）に、高槻市と島本町における消防業務の相互応援体制の迅速化、大規模災害時の対応強化などを図るため、「高槻市島本町消防指令センター」の運用を開始しました。同センターは、119番通報の際に、通報者が携帯電話などで撮影する現場映像を送信できる「映像通報機能」、消防隊がドローンなどで撮影する現場映像を共有できる「映像伝送機能」、災害に関する各種情報を一元的に管理し、消防本部の作戦指揮の高度化を図る「災害情報共有システム」等、最新の消防指令システムを導入しています。

両市町が運用する活動隊への指令を一元的に担うことで、携帯電話から受信した管轄外の緊急通報に対し、転送の必要がないスムーズな受信体制になるとともに、救急需要の集中時に応援要請することなく、両市町の消防本部から適切かつ迅速に出動することが可能となりました。



住宅用火災警報器で歌おう♪

全国的に住宅火災件数と住宅火災による死者数は、住宅用火災警報器（以下「住警器」という。）の設置義務化がスタートした平成18年以降、減少傾向にあります。さらなる火災による死者数の低減を目指して取り組んでいかなければなりません！そこで、私たち「住宅用火災警報器設置・維持管理促進PRソング制作委員会（通称：住促P委）」では、本市にふさわしい住警器PRソングを作成するため、全国の消防本部で制作されている住警器PRソングを調べたところ、あるわあるわ、ということで……。

今月は、新潟県にある上越地域消防局の「住宅用火災警報器戦隊ジュウケーレンジャーの歌」で～す♪ 住警器の設置促進を図ろうと考案した広報活動用マスコット「住宅用火災警報器戦隊ジュウケーレンジャー」のテーマソングなんです。 「みんなでこれを見て火災警報器がひとつでも増えて、安心して暮らせる社会になるといいですね(*^_^*)」とのこと。作詞・作曲・演奏は神奈川県を中心に活動するハードロックバンド「ハミング・バード」さんです。



☆上越地域消防事務組合上越地域消防局
〒943-0171
上越市大字藤野新田330番地1
上越地域消防局ウェブサイト
<https://www.joetsuarea-firedept.jp/>



住宅用火災警報器戦隊 ジュウケーレンジャー

作詞/RYU・ROCKY 作曲/あーさん・ROCKY
編曲/HUMMING BIRD

丸い顔のニクいやつ その名はジュウケー
ケムリ火元見逃さないスグイヤツ
火事がおきた時 逃げ遅れないように
はくを設置してね お願いさ

* (Chorus)

ジュウケージュウケー (×6)

(台詞)

はくジュウケーくん あたしミハリちゃん
はく消すゾウくん

三人そろってジュウケーレンジャー
階段、寝床 上から見守るジュウケー
台所にもつければ安心イキナヤツ
チョッと高いけど君を守るから

* (Chorus)

子供達と未来を つないでる

* (Chorus)

ジュウケーレンジャー



上越地域消防局公式YouTube

住宅用火災警報器戦隊ジュウケーレンジャー

<https://www.youtube.com/watch?v=YUen6oD6ddY>



住促P委
委員長

プロの方の演奏なんです。レベルが高いのも頷けます。真ん中の着ぐるみは、ジュウケーレンジャーのひとりかと思ったら、敵キャラの「モクモク」なんです。繰り返される「子供達と未来をつないでる」の部分がお気に入り。参考にしま～す♪



令和7年度 大阪市 防火ポスター

作者に
インタビュー



1

これまでのご経歴や幼少期に興味があったこと等をお聞かせください。

幼少期は、宇宙や歴史などに興味がありました。創造社に入学する前は、大学で考古学の勉強をしていました。

2

専門学校では主にどのようなことを学ばれ、また、募集はどのようにお知りになりましたか。

ポスター制作などに役立つことを学んでいます。募集については、先生から教えてもらいました。

3

どうしてデザインの道に進まれましたか。

将来について考えた時に、広告や広報の仕事をしたいと思い、この道に進みました。

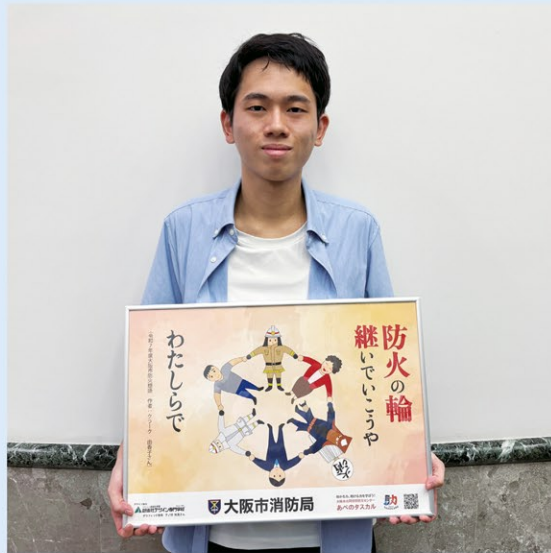
4

受賞された時のお気持ちをお聞かせください。

作品を応募するという経験は初めてだったので、まさか自分が受賞するとは思っておらず、大変驚きました。

今年度は、大阪市内のデザイン系専門学校の学生の方から38点のご応募をいただきました。選考の結果、創造社デザイン専門学校1年生の下ノ村 和寛さんのデザインに決定いたしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

今回の作品について、下ノ村さんにお話を伺いました。



5

作品を制作するうえで気を配られたことや作品に込めた思いをお聞かせください。

今回の防火標語にどれだけ沿ったデザインで制作できるかといった点に気がつけました。また、私達が安全に生活できているのも、これまでの防火の歴史があったからであり、これを受け継いでいかないといけない。さらに、普段から常に気をつけていかないといけない。そんな思いで制作しました。

6

将来の夢についてお聞かせください。

広告や広報の仕事がしたいと思っています。また、その中で自分の作品を見た人の心に残るような作品を制作していきたいです。



7

学校からのコメントをお願いします。

この度は本校学生、下ノ村の作品を 採用していただきありがとうございます。本校では企業様とのコラボレーション課題は第3者評価を受ける機会として積極的に取り組んでおり、このような広く広報として活用していただけるデザイン提案は学生のモチベーションにもつながると共に、今後の学生達にも期待しています。

令和7年11月9日(日) 防火作品入賞者表彰式を行い、消防局長から賞状を授与させていただきました。



落語

DE

火の用心



今回のお噺『蔵丁稚』



皆さん、こんにちは。今月も、どうぞ、お付き合いをお願いします。

師走でございます。今年もバタバタとあっという間に終わりそうですが、この「落語DE火の用心」で一時の安らぎを感じていただければ幸いです。

今回ご紹介するのは「蔵丁稚」（くらでつち）というお噺。馴染みのある大阪「ミナミ」の町名がたくさん登場するお噺です。

船場の商家の丁稚の定吉は火の用心好き。今日も朝から島之内までお使いに出たものの、帰りに芝居を見て帰ってきたのは夕方。仕事をさぼって道頓堀で芝居を見ていたのだからと旦那に問い詰められますが、定吉は、心斎橋筋で母親と出会い、去年の秋から臥せている父親のために「千日前のお不動はん」へお百度踏みに行っていたと言い訳をします。結局、嘘がばれてしまい、旦那に大目玉を食らい蔵へ閉じ込められた定吉は、それでも懲りずに蔵の中で芝居の真似事をはじめます……。



☆法善寺横丁・水掛不動尊
大阪府大阪市中央区難波 1-2-16
Osaka Metro 御堂筋線なんば駅
15 番 B 出口から徒歩で約 5 分

お噺（定吉の言い訳）に出てくる「千日前のお不動はん」は、皆さんご存じの、中央区難波にある法善寺の全身が苔に覆われた「水掛不動尊」のことです。水をかければ願いをかなえてくれるという、ありがた〜いお不動様で、お供え物を持ち合わせていなかった参拝客が水をかけて手を合わせたのが始まりと伝えられています。



法善寺の北側にある石畳や提灯の灯りが古き良き浪花情緒を感じさせる法善寺横丁も、もともとは法善寺の境内だったそうで、境内の露店が参拝客・観光客で賑わう横丁へと発展したんですよ。

平成14年9月、隣接する旧中座の解体工事中の火災で法善寺横丁も類焼、翌15年4月には横丁の店舗から出火し二度目の火災が発生。いずれの火災も周辺の店舗に大きな被害を与えましたが、平成16年3月には全ての店舗が営業を再開し、法善寺横丁は約一年半ぶりに完全復興を果たしました。

プチ上方言葉講座

「しもた」

【意味】

しまった・失敗した・しもうた など物事に失敗したときなどに発する語。

【使用例】

「しもた! さっきの電車の網棚に活動服入れたかばん置いたまや!」



今月の消防落語は、駆付亭福男さんの「立入検査（和光寺編）」。古典落語の演目「阿弥陀池（あみだがいけ）」をオマージュした作品やそうですよ。いつもどおり、大阪市消防局公式YouTubeに高座音源をアップしていますので、是非、お聴きください。



大阪市消防局
公式 YouTube

サラヤ株式会社

サラヤ株式会社は1952年に創業され、「衛生・環境・健康」に貢献するという企業理念のもと、より豊かで実りある地球社会の実現を目指されています。新しい挑戦として、2025年大阪・関西万博パビリオン「BLUE OCEAN DOME」のパビリオンパートナーとして、海洋環境に対する理解を深める活動を行われました。

この活動では、「プラスチック海洋汚染防止」「海の気候変動の理解促進」をテーマに世界へ向けてメッセージを発信し、環境保護のネットワーク拠点形成を目的としています。



指す取り組みの支援をしています。

また、サラヤ株式会社は、東住吉自衛消防協議会の主要な事業所の一つとして、毎年さまざまな事業に積極的に参加され、日々、自主防災技術の向上と防災意識の啓発に取り組み、地域の安全向上に貢献されています。

自衛消防隊紹介

自衛消防隊長 小林 芳幸

弊社は「衛生・環境・健康」を企業理念に掲げ、日頃の防災活動でも従業員の健康と安全を重視した環境整備をしています。消防訓練は毎年実施し、緊急時対応力を高めています。



女性防火クラブだより

住吉区

住吉区女性防火クラブはいち早く、自主防災組織との密接な連携を図り、地域の災害対応能力を高めてまいりました。

今年、区制100

周年を迎え5月27日（火）に、女性防火クラブ員12連合300名以上参加による防災訓練を、沢之町グラウンドで実施しました。

本防災訓練は、実災害を想定し、訓練及び体験できるブースを12設けて実施しました。女性防火クラブ主催で、これまでまでの大規模な防災訓練は初の試みとなりました。各支部長を中心に、官民一体となり、地域の防災力の向上を主眼と

した防災訓練を実施できたことは、大変有意義であったと考えております。

また住吉区は、古い歴史と文化のある街で、指定の花は「かきつばた」です。

その花言葉は「幸福は必ずやってくる」であり、女性防火クラブは、区民の「幸福」を守るため、地域防火推進の担い手としてこれからも全力で取り組んでまいります。



予防業務のデジタル化について

予防部規制課

はじめに

大阪市消防局では、令和2年10月から庁内情報パソコンで大阪市政府オンラインシステムの利用を開始し、申請・届出の受付範囲も順次拡大してきました。令和7年4月1日からは、添付書類を含むすべての申請・届出がオンラインで手続き可能となっています。

この背景には、市民ニーズの多様化や行政サービスの高度化があり、紙ベースによる従来の運用では、迅速かつ効率的な対応が困難になっている状況があります。加えて、職員の業務負担の増加やベテラン職員の減少も喫緊の課題となっています。ここでは、予防業務のデジタル化及び未来を見据えた取組をご紹介します。

予防業務における課題と主な取組

従来の予防業務における主な課題としては、以下のようなものが挙げられます。

- ①市民や事業者は、相談や手続きを行う際にはその都度消防署まで出向く必要がある。
- ②現地の確認や通知書の交付事務等に多くの移動

時間を要している。

- ③オンラインで手続きされた申請・届出は、審査や検査のために紙に出力して対応している。

これらの課題を受けて、以下のような取組を推進しています。

■文書・図面の電子化

すべての手続きをデジタルで完結するための環境整備。モニター・タブレットを整備することで、紙で出力することなく電子データによる審査・検査業務を行う(令和7年度より実務スタート)。

■オンラインストレージの導入

申請データをオンラインストレージに保管することで、検査先でも安全かつスムーズな情報共有を可能にする。

■業務支援システムの導入・連携

業務プロセスの自動化(RPA)により、事務作業時間を削減する。

■高度なデータ活用の推進

電子化により蓄積されたデータを活用し、過去事例の分析・応用を通じて人材育成やより良い施策立案に役立てる。

デジタル化事業の目的・ビジョン

■サービスの利便性の向上

- 手続きのオンライン化により、時間や場所を問わず手続きが可能。

- 申請から手続き完了まで消防署へ出向くことなく手続きが完了。

■職員の業務効率化と業務の高度化

- アナログベースの業務を削減し、業務プロセスのデジタル化による業務の効率化。

- 通知の電子化や遠隔検査で移動時間が減り、事務作業に充てる時間が増加。

- 蓄積されたデータを活用し、AIチャットボットの導入による問い合わせ対応の自動化、AIを活用した検査業務の支援、さらには過去事例の分析・応用による人材育成等による業務の高度化。

今後の実施スケジュール(予定)

現在、進行中及び計画されている整備スケジュールを表1にまとめます。

令和9年度までを「デジタル化フェーズ」とし、導入した物品やソフトウェア、オンラインストレージ等を職員全員が積極的に活用し、現行業務

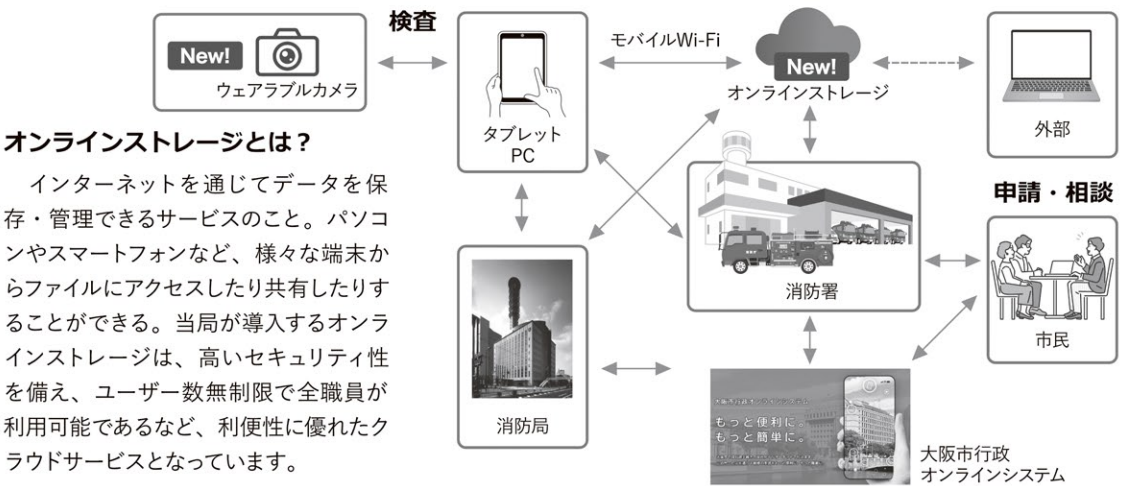
表1 実施スケジュール(予定)

	年 度	主な取組内容
デジタル化フェーズ ↓ 高度化フェーズ	令和7年度	必要な物品・サービス等の調達 (タブレットPC、モニター、オンラインストレージ等)
	令和8年度	RPAの導入、遠隔検査の検討
	令和9年度	遠隔検査の運用、通知の電子化運用
	令和10年度以降	高度化フェーズへの移行

への定着を図るべく取り組む予定です。

令和10年度以降は「高度化フェーズ」と位置付け、遠隔検査の実施や、電子化により蓄積されたデータの活用を進めます。具体的には、蓄積されたデータを活用し、AIチャットボットの導入による問い合わせ対応の自動化、AIを活用した検査業務の支援、さらには過去事例の分析・応用による人材育成等の施策を通じて、業務のさらなる高度化を進めます。

令和12年度には、電子申請の利用率70%以上及び職員満足度(アンケート評価で「満足」「やや満足」)80%以上を目指しています。



現在のデジタル化事業全体のイメージ (New! は今期の調達物品)

おわりに

規制課ではデジタル技術を活用し、業務効率化と高度化、行政サービスの利便性向上を目的に、これからもデジタル化事業を推進していきます。慣れないうちは苦労することもあるかと思いますが、導入した物品やソフトウェアを活用し、どんどん現場の業務に取り入れてください。少しでも業務が簡便になったと感じていただけることを目指して、現場のご意見を丁寧にうかがいながら、今後も段階的にデジタル化を進めてまいります。

表2 主な調達物品とその用途 (New! は今期の調達物品)

相談・審査	・ペンブラス(書類審査ソフトウェア) ・ドキュワークス(文書管理ソフトウェア) ・審査用モニター ・web会議用スピーカー ・web会議用カメラ ・ノイズキャンセリング付ヘッドセット New!
	・タブレットPC New! ・ウェアラブルカメラ New! ・モバイルプリンター ・モバイルWi-Fi



～酒類に含まれるアルコール量を知り適正飲酒を～



忘年会・新年会など年末年始は何かと飲酒の機会が増えてきます。特に家飲みでは、終電の時間を気にせず飲み続けたり、一人で飲んでいる場合には、周りに注意してくれる人がいないのでブレーキが利かず、大量飲酒に走ってしまうケースがあります。

最近ではアルコール度数が10%前後の「ストロング系」と呼ばれる酎ハイの人气が高く、意識せずにも多量のアルコールを摂取してしまうと、アルコール依存症に陥るリスクも懸念されます。

お酒の適量を知りましょう

～飲み過ぎると、身体への負担が大きいですので要注意です～

「節度ある適正な飲酒」として、1日の飲酒量は「純アルコール量約20g(2ドリンク)以下」といわれています。(女性は純アルコール量約10g)

また、1日あたり40g以上(女性20g以上)アルコールを摂取すると生活習慣病のリスクが高まるといわれています。

(女性の量が少ないのは、肝臓が小さく、女性ホルモンがアルコール代謝を抑制し、肝臓への負担が大きくなるから)

【飲酒の記録】何をどれだけ飲みましたか？ 1週間を振り返りましょう。

1週間のうち、お酒を飲んだ日数 日/お酒を飲まなかった日数 日

※1日に平均して飲んでいるお酒の量

ビール 杯	焼酎 杯	日本酒 杯	ウイスキー 杯	ワイン 杯
----------------------------	---------------------------	----------------------------	------------------------------	----------------------------

※飲み過ぎてしまう日のお酒の量

ビール 杯	焼酎 杯	日本酒 杯	ウイスキー 杯	ワイン 杯
----------------------------	---------------------------	----------------------------	------------------------------	----------------------------

※ 内に、当てはまる数字を書き込んで、節酒コントロールの目安としましょう。

<「純アルコール量約20g(2ドリンク)」の例 >

種類	ビール 	ワイン 	日本酒 	ウイスキー 	焼酎 
度数	約5%	約14%	約15%	約43%	約25%
量	中瓶1本 (500mL)	小グラス2杯 (180mL)	1合 (180mL)	ダブル (60mL)	小コップ1杯 (100mL)
純アルコール量	20g	20g	22g	20g	20g

ストロング系チューハイ(アルコール度数9%の場合)は350mL缶1本の純アルコール量が約25gであり、適度な飲酒量(純アルコール量で約20g)を上回りますので、飲み過ぎには注意しましょう。

お酒は百薬の長と言われますが、これを機に日頃の飲酒量を振り返ってみましょう。



現場に活かす！救急救命士国家試験問題

救急救命士を目指す者が挑む国家試験。その中でも救急隊員が活動する災害現場で知識として身につけておくべき内容を紹介していきます。今月は医療者である救急救命士が救急救命処置を行ううえで常に念頭に置くべき倫理上の基本原則に関する問題です。時間的、精神的に余裕のない救急現場において、救急救命士として医療倫理や職業倫理について感性を養うことが重要であることを認識し、早速解いてみましょう！

第42回（令和元年3月）D問題

68歳の男性。駅のホームで倒れるところを目撃した通行人が救急要請した。

救急隊到着時観察所見。意識JCS300。自発呼吸なし。頸動脈を触知しない。心電図モニター上、PEAである。バイスタンダーのCPRは行われていない。

インフォームド Consentをとるべき家族は見当たらなかった。指示要請を実施し、気管挿管と薬剤投与とを実施した。

この対応は、「生命倫理に関する原則」のどれに該当するか。1つ選べ。

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 1 自律の尊重 | 2 善行の原則 | 3 公正の原則 |
| 4 正義の原則 | 5 無危害の原則 | |

ヒントレベル



生命倫理に関する原則 1〔表1〕

- 自律の尊重 → 傷病者が自分にとって最善の選択ができるよう、傷病者の自己決定権を尊重する。
- 善行の原則 → 医学的に正しいこと、または良かれと思ったことを行い、傷病者にとって最善を尽くす。
- 無危害の原則 → 傷病者に危害を与えない、危害のリスクを負わせないようにする。
- 公正・正義の原則 → すべての傷病者を公正かつ平等に扱う。

〔表1〕生命倫理の「4つの原則」（米国由来）

1. 自律の尊重
2. 善行の原則
3. 無危害の原則
4. 公正・正義の原則

ヒントレベル



生命倫理に関する原則 2〔表2〕

- バルセロナ宣言（1998年）によって提出された倫理原則
- 傷病者の尊厳に鑑みて自律を支援する。

〔表2〕生命倫理の「4つの原則」（欧州由来）

1. 自律
2. 人間の尊厳
3. 統合性（完全性）
4. 傷つきやすさ

ヒントレベル



インフォームド Consent〔表3〕

- 生命倫理の原則を念頭に置いた医療を実践するうえでの基本
- 傷病者の自由な意思に基づく自己決定を支援する。

〔表3〕インフォームド Consent

1. 医療者が医学的に正しいことを説明する
2. 傷病者が説明について正確に理解する
3. 傷病者の意思に基づいて自ら決定している

解答・解説

解答 2 善行の原則

傷病者は心肺停止状態であり、周辺に家族もいないことから救急隊は傷病者の自己決定権を判断できない。したがって、自己決定権が判断できない場合は善行の原則に基づいて、心肺蘇生法及び救急救命処置を行う。傷病者に侵襲を与える特定行為は、通常であれば無危害の原則に違反しており、刑法上の罪に問われるが、処置に対する十分な訓練を受け資格を取得している、医学的な適応を正しく判断している、医師の直接的な指示を得ている等の適正条件を充足すれば正当な業務行為として違法性が阻却される。

消防 漢字 ガール

Fire Fighter Kanji Girl

国立大学文学部卒で大阪市内の某消防署に勤務する、漢字を愛してやまない消防女子「淀橋文子」が防火防災に関する「漢字」の意味や成り立ちを解説する「消防漢字ガール」。さて、今月の漢字は…。

【梯】

意味：はしご。高い所にのぼるための道具。段階。順序に従った区分。手引き。



今月の漢字は消防士とサントクロスの必須アイテム「梯子（はしご）」の「梯」です。

「梯」は「木+弟」から成る会意兼形声文字で、部首の「木（きへん）」は、昔のはしごが木製だったことに由来しますが、「弟」の方は「矛（ほこ）になめし皮を順序良く螺旋状に巻きつけた形」を表し、「低いもの・序列として下の者」という意味が転じて、「順序を踏んで上がったり下がったりする」という意味を持つようになり、これが合わさって「梯」という漢字に成りました。

音読みはもちろん「タイ」、「テイ」、訓読みは「はしご」、「かけはし」。画数は「11画」で部首は「木（きへん）」ですね。

※訓読み→()の中は「送りがな」

予(ほこ)になめし皮をらせん状に巻きつけている
木 → 梯

大地を覆う木



世界で初めてはしごが作られたのは、約6万4000年前。世界最古の洞窟壁画とされるスペインの「ラバシエガ洞窟」の壁画に、「赤いはしご」のような絵が描かれているんですって。壁画を描いたのは、絶滅した旧人類のネアンデルタール人だと考えられています。

日本ではしごが使われるようになったのは、今から約2300年前、弥生時代だといわれています。弥生時代の人々は柱の上に建築する高床式住居で暮らしていたため、住居や倉庫へ上がるための道具としてはしごが不可欠だったようです。静岡県登呂遺跡などでは、丸太を削って足かけを作った簡易なはしごが発掘されています。ではでは、今月はこれでおしまい。じゃあねー。

【今月の警防担当司令の迷言】

(今月は司令と後輩の畑中君のやりとりです。)

「司令、お正月は家族でどこか行かれたりしないんですか？」

「どこにも行くわけがないがな。うちは毎年寝正月や。『寝正月これに勝る幸はなし』やな。」

(歌まで詠んで表明せんでも…)

淀橋広子の 広報講座



伝える広報から伝わる広報へ！
消防が行う広報について、部署を問わず
皆さんに知っておいてほしいことを
広報係長 淀橋広子が
レクチャーします。

淀橋広子>>> 前職は広報プランナー。人を助ける仕事に就きたいと消防の世界へ入った。
前職で培った経験を活かし、時代の変化に沿った効果的な情報発信のノウハウを
伝授したいと意気込む。

今回のテーマ
第4回
ウェブアクセシビリティ
ALT属性 編

1 オルト ALT属性の必要性

前回の講座では、日時の表記など、よくある配慮がいたらないポイントについてお伝えしましたね。今回は、ALT属性(代替テキスト)についてお伝えします。

ホームページを作成する際に、「ALT属性に、画像の内容を説明する文章が入力されていません。」という警告が表示され、ALT属性って何？と思ったことがある方もいるのではないのでしょうか。ALT属性は、すべての人が等しく必要な情報を入手できるよう、適切に設定することが大切です。

2 ALT属性について

? ALT属性とは？

“alternate” の略で、「代わり・代理」といった意味を持ちます。つまり、画像の代わりになるテキストのことです。写真や画像を掲載していても、通信状態が悪く画像が表示されない場合や目が見えない方には、どんな画像が掲載されているかわかりませんよね。ALT属性を設定することで、そのような場合でも画像の内容を文字で示すことができ、その文字が音声読み上げ機能で読み上げられることにより、画像を見ることができない場合にも画像の内容を伝えることができます。

ALT属性の入力方法

例1 写真を掲載する場合



<入力内容>

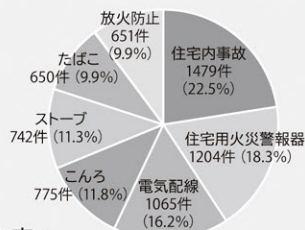
- ☒ 写真
- ☒ イベント
- ☐ 子どもが水消火器で
消火の体験をしている写真

入力の ポイント

画像の説明が長くなる場合、ALT属性は簡潔な概要の記載とし、
詳細は画像の近くにテキストで掲載しましょう。

例2 グラフを掲載する場合

防火・防災診断での指導項目と指導回数・割合



<入力内容>

- ☒ グラフ
- ☒ 住宅内事故は1,479件で22.5%、
住宅用火災警報器は1,204件で18.3%、
電気配線は1,065件で16.2%…
- ☐ 防火・防災診断での指導項目と
指導回数・割合

今回は、ウェブアクセシビリティにおける、「ALT属性」についてお伝えしました。ALT属性の適切な設定で、「伝わる広報」を目指しましょう！次回もお楽しみに☆

健康に、安全に新年を迎えましょう！



早いもので、今年も残りわずかとなりました。年末年始は9連休となる方も多く、忘年会やクリスマスパーティーなど、イベントが盛りだくさんの方もおられるのではないのでしょうか。しかしこうした機会に、思わぬ事故や体調不良によって、楽しいひとときが一変してしまうこともあります。そうならないためにも、体調管理と安全な行動を心がけましょう！

特にこの季節は飲酒量が増加しがちで、酔って転倒事故が起きやすくなります。また、アルコールは体温調節機能にも影響を与えるため、長時間寒い場所で過ごすことで低体温症となるリスクが高まります。救急安心センターおおさか（以下「当センター」という。）には次のような相談が寄せられています。

【事例 1】54 歳 男性(家族からの相談)

飲酒し、転倒して頭を打った。本人は頭を打ったことを覚えていない。

【事例 2】21 歳 男性(知人からの相談)

多量に飲酒あり。意識はあるが、屋外で動けない。

年末年始は当センターへの電話が大変混み合い、繋がりにくくなることが予想されます。昨年末には1日平均の約3倍となる2,800件以上の着信がありました。気になる症状がある場合は、早めにかかりつけ医を受診することをお勧めします。

日頃からの備えにも関わらず「救急車を呼んだほうがいい?」「近くの救急病院はどこ?」「応急手当の方法は?」など、突然の病気やケガで悩んだときは、当センターを御利用ください。また緊急度の判定は、以下のQ助でも判定することができ、近くの病院・診療所をお探しの場合は、ナビでも検索できますので合わせて御活用ください。



全国版救急受診アプリ
(Q助)
総務省消防庁

緊急度判定



医療情報ネット
(ナビ)
厚生労働省

病院案内

救急安心センター着信件数（令和7年10月）

令和7年10月の着信件数 (1日あたりの件数)	26,341件 (約849件)
対前年同月比	307件増加



Facebook



X
(旧:Twitter)



Instagram



YouTube

SNSやってます

編集後記



表紙のウラ側



写真は令和7年度より当局に導入されたビジョンカーです。車両の両側面と後面のモニターで、映像を映し出すことができます。

今回は秋の火災予防運動オープニングイベントで、大活躍した際の一枚です。

「1年あつという間やな」

毎年言ってしまいます。嬉しかったこと、楽しかったこと、そうでなかったこと……。一人ひとりいろんな日々を過ごされてきたことと思います。皆さんにとってどんな一年でしたでしょうか。

年末年始はさまざまなイベントも増えるかと思いますが、救急安心センターおおさかだよりにもあるように、安全に良い年末年始をお過ごしください。(M)

大阪消防

令和7年12月号 第76巻第12号 通巻第909号

発行 大阪消防清風会
企画・監修 大阪市消防局
年間購読料 年間 5,940 円
(消費税・送本手数料含む)
制作・販売 株式会社サイネックス

編集 大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部
〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54
TEL 06-4393-6036
FAX 06-4393-5120
Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

(令和7年度大阪市防火標語 作者…クラーク 由香子さん)

わたしらで



防火の輪
いでいこうや

デザイン協力
大阪府立大学 創造デザイン専門学校
グラフィック専攻 下ノ村 和寛さん



大阪市消防局

助かる力、助ける力を学ぼう！
大阪市立阿倍野防災センター
あべのタスカル



Facebook



イベントのお知らせや
開催の様子を紹介！



緊急情報や火災予防、
予防救急に関する情報
はこちら！

X (旧: Twitter)



Osaka Fire Dept.

大阪市消防局

公式 SNS

公式SNSを活用して最新の情報を発信しています。フォロー&いいね！を待ってます！



消防隊のリアルな訓練の様子
を発信！



Instagram

各種イベントや火災予防を楽しく
学べる動画はこちら！



YouTube

ウェルカムスペース・消防セット 好評レンタル中です!!

セット内容

【レンタル品】1部チョイス制

ベアぬいぐるみ(白・茶)/ぬいぐるみ専用着せ替えセット(6着)/ライオンぬいぐるみ(オス・メス)/ミニカー(はしご車・救急車)/写真立て(大・小)/クレイケーキ(立体トッパー付き)/マカロンケーキ(平面トッパー付き)/LEDキャンドル2個/ウェルカム木製札/造花1セット(花瓶付き)/ウェルカムロープアート/ペーパーブック/オーガンジーディスプレイ生地2枚/敷布/ウェルカムトランク

【消耗品(返却不要)】風船10個/ポップ

■6着から着せ替えます。

・消防制服・救助隊外套・救急隊服・活動服
・モーニング・ドレス(ホワイト or ピンク)

消防礼服以外にも
★あります★

子供用消防服で
リンドボーに

消防隊・救助隊
(80・100・110・120cm)

●詳しくは当協会のホームページをご覧ください。
<https://www.ossk.or.jp>



☎06-6459-1456(礼服担当)

一般財団法人
大阪消防振興協会

大阪消防振興協会 検索



エレクトロニクスで病魔に挑戦

NIHON KOHDEN

すべては患者さんのために 過酷な現場で高度な救命処置を



〈製造販売〉

日本光電

東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

*カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<https://www.nihonkohden.co.jp/>

販売名: デフィブリレータ EMS-1052 カルジオライフ EMS

医療機器承認番号 23100BZX00054000

69AH-00086